

## 班長は高木さんです！～第1回「設立支援班」会議を開催しました～

平成22年6月7日（月）に農業技術センター（東広島市八本松町）において、今年度設置された「設立支援班」の初回の会議を開催しました。班員に、新会長の畝さんが参画されていることから、畝会長のあいさつで会議は開催され、班長、副班長の選任、今後の取り組みなどについて議論されました。

設立支援班の班長には、高木昭夫さん（農）ファーム・ウチ、副班長に児玉信作さん（農）海渡が選任されました。設立支援班員のメンバーは次のとおりです。今後、地域の設立アドバイザーの中心的人物としての活躍を期待しています。



役職	氏名	法人名	氏名	法人名
班長	高木 昭夫	（農）ファーム・ウチ	行迫 政明	（農）あぞうばら
副班長	児玉 新作	（農）海渡	長久 信	（農）くろぶち
	上長者 俊孝	（農）岩戸黒瀧	年宗 守男	（農）くろがわ上谷
	向山 峰雄	（農）ファームイースト造賀	大本 隆美	（農）黄金の里井関
	畝 啓一郎	（農）さだしげ	三上 頼徳	（農）ファーム永田
	吉弘 昌昭	（農）ファーム・おだ		

支店ピックアップ

芸北

東広島

尾三

福山

三次

庄原

その他

## 「中山間直接支払い」をきっかけとした集落のしくみづくりを！

～三次地域集落営農研修会～

平成22年6月9日（水）に広島県三次庁舎（三次市十日市四丁目）で三次地域集落営農研修会が開催されました。集落営農に関心ある方など100名を超える多くの方が参加されました。

基調講演では、当法人協設立支援班の班長に就任された高木さんが農業情勢や集落法人と中山間直接支払を活用したご自信の地域活動の紹介の中から、集落を「共同体」から「機能体」へ導く必要があること、そして「村のこし」から「村おこし」を実践する集落法人の必要性が語られました。



第2部では、広島県北部農業技術指導所の風早さんのナレーションで中山間直接支払い第3期対策

をきっかけに集落の将来を見つめなおす取組として、集落自らで行う「集落点検」をすすめるプレゼンテーションがあり、参加者は熱心に聞き入っていました。

この研修会は、市、JA、県などで構成する三次市農業振興会議が主催しており、今回で5回目の開催。県法人協三次支部であるJA三次集落法人グループはこの行事の後援を行っています。



流暢に熱く語る高木さん

情報の羅針盤

### ★集落法人センサスの聞き取り調査に御協力ください

今回の調査は、広島県、広島経済大学と共同で、集落法人の持続的な成長を進めていくために必要なものなどを明らかにするために実施します。

経営課題、人材育成や将来構想などについてお聞かせください。

おって、日程調整の連絡をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

### ★会費の納入をお願いします

今年度の会費の納入をお願いします。

会費 20,000円

納付期限 平成22年6月末日

納入依頼書を各法人に発送させていただいています。

お手数ですが、指定した口座への入金をお願いします。

#### 【調査要領】

調査対象：平成21年産の水稲作の実績がある全集落法人

調査時期：平成22年7月から8月

調査方法：あらかじめ送付する調査票に基づき、訪問による聞き取り。  
(1時間程度)

#### 【事務局より】

会員皆様にご満足いただく協議会活動を目指しています。  
ご意見・ご要望をお寄せください。

FAX (082)541-5177

Email: syuuraku@kosya.org



集落法人で 楽しい農業

豊かな村で築く 地域の未来